

令和2年12月8日

(一社) 京都府バスケットボール協会
U12 部会所属チーム 代表者 様

(一社) 京都府バスケットボール協会
U12 部会長 戎 健 司
審判部長 北垣 眞二郎

選手権大会における審判の感染防止対策について

平素は、当部会の活動につきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今般、JBA より「大会において、審判を担当した審判員が、試合翌日に職場で陽性者が確認されたことから濃厚接触者として PCR 検査を実施し陽性と判明。保健所の指導により、当該審判員が「ホイッスルカバー」を装着していなかったことからホイッスルからの飛沫感染の可能性を原因として、担当試合の出場選手及び担当したもう一人の審判員が濃厚接触者として、認定される」(PCR 検査の結果、全員陰性) という事例が発生したとの情報提供を受けました。

つきましては、強制ではありませんが U12 部会として、下記の取り組みを推奨したいと思いますので、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、この取り組みは、12月12日(土)の第38回京都選手権大会交歓試合から適用することとします。

記

- ①ホイッスルカバーの装着 (個人作成含む)
- ②ハンドホイッスルの使用 (マスク着用のこと)
- ③ホイッスルの上からマスクの着用

※いずれも、飛沫感染防止対策として取り組むものです。